The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	ポストコロナ時代における横連携強化型国際交流活動の展開 : 多様な文化・言語圏からの留学生リクルートを促進する大阪大学バーチャル大学ツアーの実施
Author(s)	張, 希西; エンクトゥル, アリウナ; 李, 明 et al.
Citation	大阪大学高等教育研究. 2023, 11, p. 29-35
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/91125
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

大阪大学高等教育研究　11（2023），29 − 35

【教育実践レポート】

ポストコロナ時代における横連携強化型国際交流活動の展開

― 多様な文化・言語圏からの留学生リクルートを促進する大阪大学バーチャル大学ツアーの実施 ―

張　希西[※1]・エンクトゥル　アリウナ[※1]・李　明[※1]・
甲斐　歳恵[※1]・久田　均[※1]・アンカウィジャヤ　クレメン[※1]

Post-Covid International Exchange through Lateral Cooperation: Osaka University Virtual University Tour as New Practices of Online International Student Recruitment

ZHANG Xixi[※1], ENKHTUR Ariunaa[※1], LI Ming[※1],
KAI Toshie[※1], HISADA Hitoshi[※1], ANGKAWIDJAJA Clement[※1]

新型コロナウイルス感染症拡大等により，全世界で海外留学を取り巻く環境が激変している．多種多様なオンラインイベント，膨大な情報やオンラインコミュニティを選択できる環境におかれている留学希望者及び大学の需要に合わせて，新たなプログラムの企画と開発が必要になっている．大阪大学は2020年春よりオンライン留学説明会を企画，実施し，また大学のブランディング活動を継続しつつ，バーチャル留学プログラムを設立することにより，バーチャルおよび対面での国際学生交流活動を企画，開催してきた．大阪大学は，新たに展開したこれらの活動と，留学生の応募と入試に関するサポート，就職指導と支援なども組入れ，留学生のオンラインリクルート体制を構築した．

本稿では，大学の国際化促進フォーラムの幹事校として，大阪大学が主催した「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアーの実施」の企画背景，実践事例と今後の展開方向について紹介する．大阪大学はこれまでの経験を活かし，ポストコロナを見据えた留学生のリクルート戦略としてバーチャル大学ツアーを開催し，ニューノーマルにおけるオールジャパンでの留学生リクルートの促進を図り，協力体制の構築に貢献した．本稿の目的は，このプロジェクトの実施成果と課題を分析し，横連携強化型国際交流活動の更なる発展の可能性を展望することである．

キーワード：横連携強化，オンライン，留学生リクルート，ポストコロナ

The global circumstances surrounding international student recruitment and study abroad programs have changed dramatically since the disruption of international exchange during the Covid-19 pandemic. With many online events, abundant flow of information, and online communities to choose from, there is a need to plan and develop new programs that meet the needs of prospective students and universities. Osaka University has built an online international student recruitment system through the planning and implementation of online study abroad information events, virtual study abroad programs, and international student exchange activities, as well as through the establishment of a support system for international student applications and admissions and career guidance and job-hunting support.

This paper describes the planning backdrop, actual practices, and future directions of the “Virtual university tours: a new tool to recruit international students with diverse linguistic and cultural

所　属：[※1]大阪大学グローバルイニシアティブ機構
Affiliation : [※1]Center for Global Initiatives, Osaka University
連絡先：sissizhang.cgin@osaka-u.ac.jp（張　希西）

backgrounds" hosted by Osaka University as a secretariat of the Japan Forum for Internationalization of Universities. Leveraging its accumulated experience, Osaka University held a virtual university tour to recruit international students aiming for the post-Covid era. The activities promote all-Japan recruitment of international students in the new normal and contribute to the construction of a cooperative framework. The purpose of this paper is to discuss the results of the implementation of this project, analyze its challenges, and look at the possibilities for further development of international exchange activities that strengthen lateral cooperation.

Keywords：Lateral Cooperation, Online Recruitment, International Student Recruitment, Post-COVID-19

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症拡大等により，全世界で海外留学を取り巻く環境が激変している．移動を伴う人的国際交流に厳しい制限が課せられた大学が海外から優秀な人材を受入れ続けるためには，質の高いオンライン体験を提供することが，優れたブランド戦略と並んで特に重要と指摘されていた（Watermeyer et al. 2020）．また，世界的な潮流の中では，学生の留学先は欧米が主流であったが，その他の地域へ目を向けるパラダイムシフトの時期であり，日本留学の魅力を横連携強化体制でアピールする好機である．

大阪大学は，2020年の春の時点から留学説明会をオンラインでの開催に移し，行動するという決断を下した（図1参照）．2020年の春からバーチャル大学ツアーを開催した2022年の3月末まで，合計123回の留学説明会を開催・参加し，参加・視聴者数は51,366名に達している．

時期	取組の展開
2020 春夏	グローバルイニシアティブ機構を中心に開始（留学生数の多い地域を中心にスタートし，多言語で開催）
2020 秋冬	分野別への展開（研究科との連携，留学生数の多い地域からスタート）
2021 春	部門・部局間の連携強化（多分野の英語プログラム内容の紹介）
2021 夏	多様なバーチャルコンテンツの拡充（学寮，キャンパス紹介など）
2021 秋冬	新しいテクニカルサポート（小型ジンバルカメラ，ドローン，移動式マイクなどの新機器の活用）
2022 春	「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアー」の実施（大阪大学主催，オールジャパン体制で横連携強化）

図1　大阪大学オンライン留学説明会の展開

オンライン留学説明会を企画，実施するとともに，大阪大学は大学のブランディング活動を継続しつつ，バーチャル留学プログラムを設立することにより，バーチャルおよび対面での国際学生交流活動を企画，開催してきた．大阪大学は，新たに展開したこれらの活動と，留学生の応募と入試に関するサポート，就職指導と支援なども組入れ，留学生のオンラインリクルート体制を構築した．

このような大阪大学のこれまでの経験をもとに，ニューノーマルにおけるオールジャパンでの留学生リクルートを促進することを目的に，ポストコロナを見据えた留学生のリクルート戦略としてバーチャル大学ツアーを開催することに繋がった．

本稿では，本プロジェクトの企画背景，実践事例と今後の展開方向について紹介し，このプロジェクトの実施成果と課題を分析し，横連携強化型国際交流活動の更なる発展の可能性を展望する．

2. 大阪大学「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアーの実施」の企画と開催

2.1　概要と目的

大阪大学「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアーの実施」（以下，略称として「バーチャル大学ツアー」とする）というプロジェクトは2021年9月に発足した「大学の国際化促進フォーラム」の一環であり，2020年以来世界各地に向け行ったオンライン留学説明会を，大阪大学の有する外国語学部（25言語）や日本語・日本文化関連の拠点，海外拠点（北米，欧州，ASEAN，東アジアの4海外拠点）の現地ネットワークを軸に更に発展させ，SGU（スーパーグローバル大学創成支援事業，Top Global University Project）[1]

採択校等と協働で，オールジャパン体制で留学生リクルート活動を強化することを目指すものである．また，バーチャル大学ツアーは日本留学の優位性と魅力，及び個別大学独自の個性と魅力を配信し，日本の大学の横連携の構築を促進しつつ，優秀な留学生の受入れを支援することも目的としている．なお，このプロジェクトは企画の段階から実施にいたるまで大阪大学の教職員協働で行ったので，大学の内部の横連携の強化も推進した．

2.2　実施体制

バーチャル大学ツアーの中心部分は2日間連続で開催するオンラインイベントであるが，図2の全体タイムラインで示しているように，コンテンツ制作などの事前準備と第2部をよりよく開催するためのワークショップ，及び開催後のまとめと報告書作成も重要な構成部分である．

バーチャル大学ツアーは2部構成であり，日本留学の魅力を全体的に紹介する共通部分と各大学独自の魅力を紹介する個別部分からなる（図3参照）．

第1部の共通部分では，各国のニーズに応じた日本の魅力，日本の大学制度を紹介し，日本留学のメリット，及びアカデミックパス・日本就職の出口を提示する方針であった．第2部の個別部分では，同じ時間帯に複数の大学の発表を組入れ，紹介内容は各大学が自由に行うことになっている．また，2日間連続で開催し，留学希望者は自分の日程と合わせ，どちらかの部分に参加することができる．

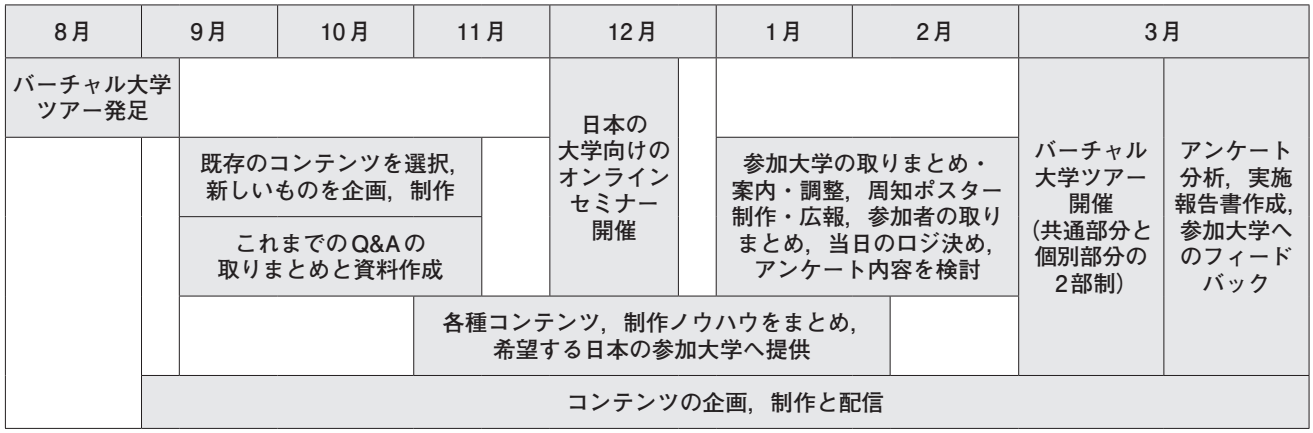

図2　バーチャル大学ツアーの全体タイムライン

共通部分（大阪大学）			
・各国のニーズに応じた日本の魅力を紹介 ・日本の大学制度の紹介 ・日本留学のメリットを提示 ・アカデミックパス・日本就職の出口を提示			
個別部分（参加大学）			
【A大学】	【B大学】	C大学	D大学
大学紹介 ・大学の強み ・入試制度 ・卒業後進路 などを説明	大学紹介 ・大学の強み ・入試制度 ・卒業後進路 などを説明	・・・	・・・
Virtual大学ツアー （ライブ配信）	Virtual大学ツアー （ライブ配信）	・・・	・・・
Q&A	Q&A	・・・	・・・
小グループでの座談会	小グループでの座談会	・・・	・・・

図3　バーチャル大学ツアーの2部構成の構想

2.3　横連携の強化―日本の大学向けのオンラインワークショップ実施―

2021年12月に日本国内の大学を対象に，留学生リクルートのノウハウを共有するため，オンラインワークショップを開催した．複数の大学からインバウンド活動に関する取組の発表があり，大阪大学からは留学生受入短期プログラムの成功事例を紹介するとともに，留学説明会のQ&Aやアンケートの分析結果を参加大学と共有し，オンラインという手法を活用した留学生リクルートについて，大阪大学，京都大学，北海道大学，九州大学，東北大学，東京外国語大学など56大学と独立行政法人日本学生支援機構，公益財団法人大阪観光局の2機関からの181名の参加者と経験を共有し合い，交流した．

参加大学から「いろいろな取り組みを共有していただき，大変参考になりました」「今後のInboundプロモーションへの参考となりました」「留学生教育の知らないことや興味深い・役に立ちそうな取り組みを知ることができました」など，多数のフィードバック及び今後の改善に役立つコメントを得た．

2022年9月に今年度のワークショップを行い，留学生受け入れの再構築，留学生のキャリア支援，ICTの活用による留学生リクルートと参加大学からのインバウンド活動の事例紹介などの内容を組入れ，日本国内の大学からの163名の参加者と意見を交わし，交流し合った．

2.4　バーチャル大学ツアーの実施

バーチャル大学ツアーの2部構成の個別部分の内容は各大学が自由に紹介することになったが，共通部分の具体的な内容について，どのように留学希望者の要望に応え，内容を組入れるか，検討を重ねた．

開催の目的は，日本留学の優位性と魅力を発信し，日本を留学の目的地として宣伝することである．大阪大学が主催した一部のオンライン留学説明会の開催後のアンケート結果（2021年度大阪大学が主催または参加し，且つ同じテンプレートを使い，アンケートを実施した9月の2回の分野別説明会（回答者205名），7月の一般向け留学説明会（回答者13名）と9月のJASSO留学フェア（回答者89名）の回答を合わせたものである．回答者数は合計307名であった．）によると，進んだ研究を学ぶ機会なども重要視されているが，学生支援体制，医療健康保険などのサービス及び就職にも留学希望者が関心を持っていることが分かっていた（図4参照）．そこで，これらに応えるようなコンテンツの組入れを念頭に当日の内容を準備した．

第1部の共通部分の紹介は独立行政法人日本学生支援機構（以下略称のJASSOとする）による日本留学と生活紹介，本学教員によるパネルディスカッション，多文化圏からの留学生の声，日本での就職紹介，と海外留学生への応援メッセージ“Waiting for You in Japan”からなった．

日本の文化，研究雰囲気，生活，そして日本に来た留学生も加入できる国民健康保険などの利点を提示するために，グローバルイニシアティブ機構の外国人教員によるパネルディスカッションを組入れた．外部（さまざまな国から留学に来て就職した）と内部（日本のさまざまな地域に長年住んだ経験がある）の両方の視点から，写真とビデオを見せながら留学生・生活経験を共有し，参加者の注目を集めた．参加学生はこの部分が非常に有益で，面白く，独自性のあるものだと感じていたことが，開催後のアンケート結果から分かった．寄せられたコメントに，「日本が住みやすい国であることがとても気に入りました．エキゾチックな文化や食べ物があり，ここを訪れて住むことが私の夢です（原文：I really liked that Japan is an easy to live country. They have exotic culture, food and it is my dream to visit and live here）」のような嬉しい声もあった．

また，JASSOの日本の教育制度や日本への留学方法に関する有益なプレゼンテーションを行い，そのうえ，日本各地に留学した留学生や卒業生を招き，地域の特色や体験談を紹介してもらった．更に，留学生の卒業後の進路について説明し，就職に関するサポートを提示した．

共通部分と第2部の個別部分はイベントホームページ[(2)]にある参加リンクとライブチャットにおける案内で繋がり，大阪大学のグローバルイニシアティブ機構と国際部の教職員が参加者のセッション間の移動をサポートしていた．個別部分では，各大学が自らZoomミーティングやウェビナーを設定し，大学の強み，入試制度，卒業後進路など，独自の魅力について大学の紹介を行った．開催後のアンケート結果（図5参照）によると，回答者（507人）の79%がセッション間の移動がスムーズであったと答えた．個別部分のスケジュールとZoomの参加リンクはイベントの直前に公開されたため，多くの参加者は各大学のページとその情報を確認するのに十分な時間がなかったという点と，同じ時間帯に複数の大学の紹介があるため，その中から一つの大学を選ぶのが難しいという点は今後更に改善すべきところである．2部分の内容，移動のスムーズさとテクニカルサポートにつ

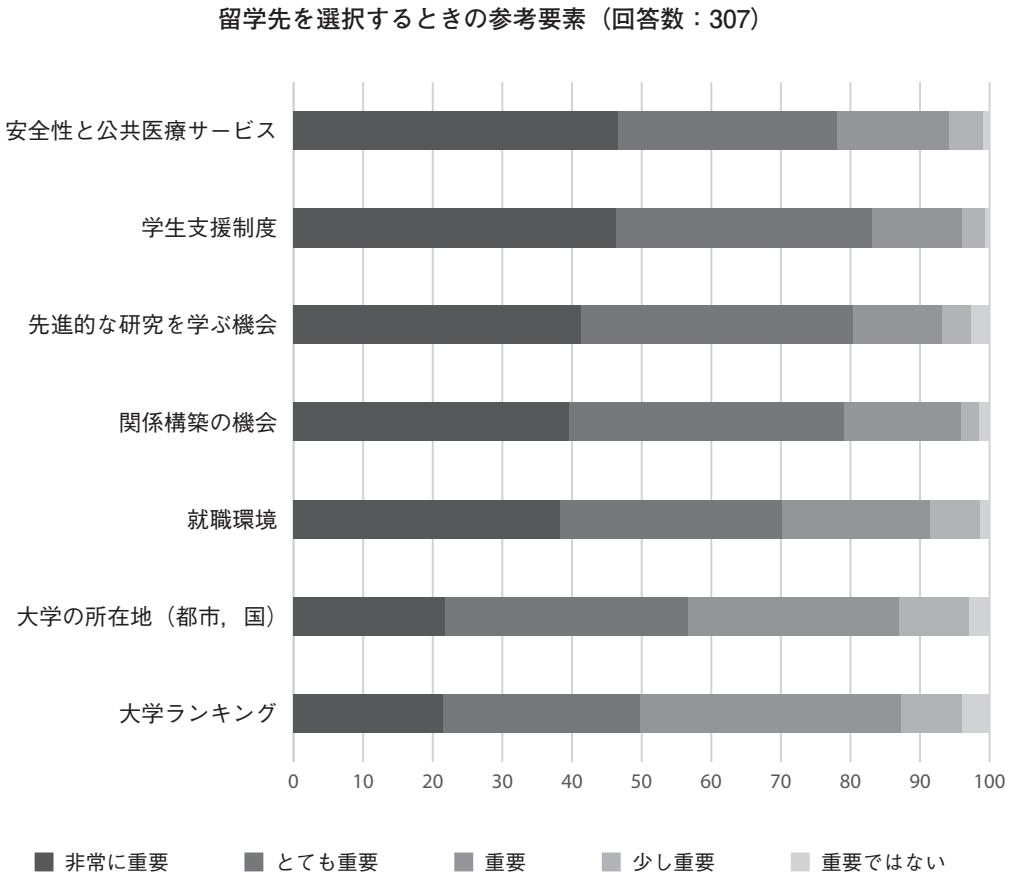

図4　大阪大学が主催した一部のオンライン留学説明会の開催後のアンケート結果

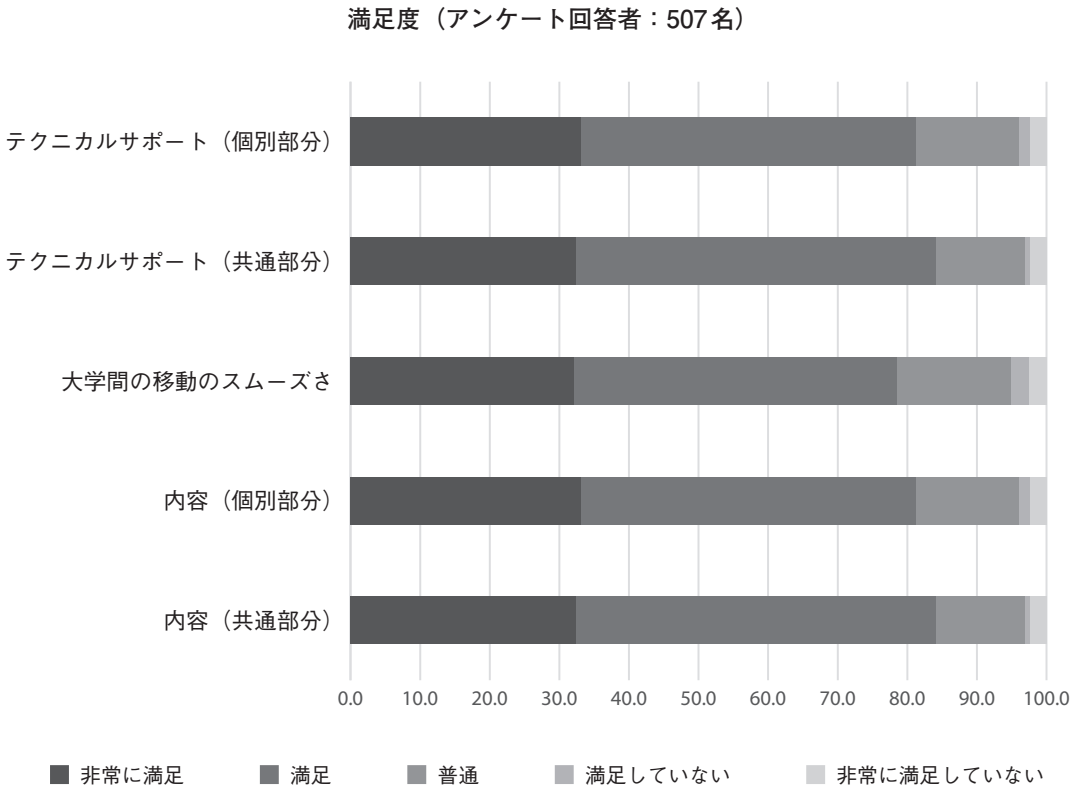

図5　バーチャル大学ツアーの開催後のアンケート結果

いて，全体的な満足度（非常に満足・満足）は82％以上であった．

今回のイベントは初めての開催であったが，広報段階では協定校と海外拠点のネットワーク及びSNSにおける広告を活用し，180余りの国・地域からの13,330名以上の参加応募者が集まった．2日間の開催に合計5,254名の参加があった．また，個別部分には日本の7地域から23大学（表1参照）が参加し，大学の紹介を行った．

表1　個別部分に参加した7地域の23大学

地域	参加大学
東北	秋田大学，東北大学，会津大学
中部	北陸大学，国際大学
関東	慶應義塾大学，創価大学，東京農工大学，東京外国語大学，東洋大学，筑波大学
関西	関西大学，京都大学，三重大学，奈良先端科学技術大学院大学，大阪大学，立命館大学，龍谷大学
四国	愛媛大学
中国	広島大学
九州	九州大学，西九州大学，西九州大学短期大学部

このようなバーチャル大学ツアーの開催は，参加者にとっては，集中して短期間で日本留学と生活の全般情報と，個別に日本の23大学の留学情報を得られた．参加大学にとっては，単独で実施するよりも準備にかかるマンパワー・コストを抑え，広く広報ができるため，効率よく留学生のリクルート活動を行うことができた．また，他大学の紹介事例を参考にすることができた．事前に開催したワークショップを含め，バーチャル大学ツアーの共同参加で日本の大学の横連携が強まった．そして，主催側として，オールジャパン体制で留学生リクルート活動を強化できた．

3. 今後の展開方向と課題

大阪大学が主催したオンライン留学説明会の事前アンケート調査で，留学フェアにおける参加者の興味のある分野が散在していることから，特定の分野ごとにフェアを実施する効果が高いと予想し，分野別留学説明会を11回行い，好評であった．そのため，2022年度からバーチャル大学ツアーにも分野別説明会を組入れるつもりである．分野別に行うことで，各部局は，独自の個性や魅力を発信し，効率よく関連分野の留学生を受け入れることができる．また，参加者にとっては，自分の研究分野や関連部局への入試などについて，より詳しい情報を入手できる．

2022年の秋冬より，対面での授業や留学説明会は徐々に再開しており，今後対面での開催とオンラインでの開催のバランスが課題になると考えられる．

オンラインでの開催は場所の制限がないこと，全世界への情報発信が可能であること，留学希望者と多様な関係者が参加しやすいこと，より多様なコンテンツと交流方法があり，異なる部門間でリソースを共有できること，電子版アンケートで集計，保存，フィードバックしやすいことなど，メリットとなる点がある．一方，時差問題，ターゲットではない参加者の参加，インターアクティブに実施しにくい場合が多いこと，身振り手振りなど，非言語コミュニケーションが把握しにくいこと，双方のインターネット環境に頼ること，限られる時間での交流になることなど，制限も少なくない．対面での開催は対面ならではのメリットがある．実践した経験をベースに，対面でありながら，オンラインでの接続を活用し，相乗効果を図ることもできると考えられる．今後の課題としたい．

受付2022.10.20／受理2023.1.13

謝辞

2021年度「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアーの実施」の企画と開催にあたり，独立行政法人日本学生支援機構（JASSO），大阪大学外国語学部，日本語日本文化教育センター，国際教育交流センター，グローバルイニシアティブ機構，国際部をはじめ多くの教職員から多大なご協力をいただいた．また初年度の開催にあたり，日本の7地域23大学にご参加いただいた．ここに深く御礼申し上げます．

注

(1) SGU（スーパーグローバル大学創成支援事業，Top Global University Project）ホームページ
https://tgu.mext.go.jp/

(2) 大阪大学「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアーの実施」ホームページ
https://www.studyinjapan-jfiu.com/

参考文献

張希西・李明・エンクトゥルアリウナ・石川真由美・小溝裕一（2020）「コロナ新時代における国際交流活動の展開：大阪大学におけるオンライン留学生リクルートの実践と課題」『大阪大学高等教育研究』第9号．41-29頁.

李明・エンクトゥルアリウナ・張希西（2021）「オンラインにおける大阪大学の国際学生交流の取組み：SDGsの実践でグローバル人材育成に向けて」『大阪大学高等教育研究』第10号．13-20頁.

Watermeyer R., Crick T., Knigh C. & Goodall J.（2020）COVID-19 and digital disruption in UK universities: afflictions and affordances of emergency online migration. Higher Education, 1.

プロジェクトホームページと動画

(1) 大学の国際化促進フォーラム：
https://www.jfiu.jp/project/

(2) 大阪大学「多様な文化・言語圏からの留学生リクルート：バーチャル大学ツアーの実施」:
https://www.jfiu.jp/project/osaka-u/

(3) 2021年度バーチャル大学ツアー録画：
https://www.youtube.com/watch?v=SigKZgMt-II

(4) 海外留学生への応援メッセージ “Waiting for You in Japan”：
https://www.youtube.com/watch?v=dCmOaBgdQls